

基本情報



【年齢】
59歳
【出身地】
東京都調布市
【転出元】
茨城県日立市
【前職】
大手電気メーカー経営企画
【活動時期】
R6.12~R9.11(予定)

地域おこし協力隊の応募動機について

観光物産振興員の募集を知り、もともと自然豊かな土地への移住を考えていたこともあって応募を決めました。きっかけは、知人の紹介でいただいた常陸太田市産のお米の美味しさに感動したこと。さらに、散歩中に立ち寄った川の水の清らかさ、名産の常陸秋そば、甘くて酸味のあるぶどうなど、地域の資源や特産物に触れ「これらの魅力をより多くの人に届け、穏やかで幸せな時間を創りたい」と感じました。心からやりたいと思えることを通じ、人生をより豊かにしたい。そんな想いで、心と自然が豊かな常陸太田市に移住し、将来的には自営で野菜やお米を育て、生き生きとした暮らしを実現する第一歩として応募いたしました。

活動内容

●情報発信

SNSのInstagramを使って幅広く街の魅力についての情報発信を担当しています。SNSの特徴である写真や動画を活かしながら個々人の想いを文章にし、更にフォロワー層などを分析してより多くの方へ観光物産と常陸太田市の魅力をお届けできるような情報発信に努めています。

(右写真上は2025年正月の大雪で里美地区の山々が雪化粧した風景、下は7月グルメ情報「natale sorami」様の紹介)



●観光物産イベントなどの運営作業
常陸太田市観光物産協会及び観光振興課と共にイベントの運営に携わり、食や文化・観光スポットを紹介しながらその準備作業に従事。街の賑わい創出と観光の「光」創出に貢献できればと思っています。

(右写真上は4月の竜神大吊橋30周年記念式典、下は8月の太田まつりの様子)



活動内容

●地域活動への参加

これまでの野球経験を活かし、地域野球クラブ指導員として中学軟式野球の指導を通じ青少年育成に携わっています。その他町内会行事に参加しその魅力発掘・発信や地元の方と移住者とを結ぶコミュニケーションをとり、地域貢献に努めていきたいと思ひます。

(右写真上は野球の練習試合風景、下は7月町内会イベント「カブト虫の里」の様子)



地域おこし協力隊のやりがい

地域おこし協力隊として移住し、実際に町内会に加入。さまざまな行事に参加しながら地域の方々と交流を深める中で、あたたかな人のつながりや地域の温もりを日々感じています。また、地域おこしは、地域の皆さんをはじめ多くの方が望んでいることでもあり、その一環として行っているSNSでの魅力発信に対して「うれしい」「楽しみにしている」と喜んでいただけることが、大きなやりがいとなっています。

地域おこし協力隊になって想定外だったこと

真冬は氷点下8℃、真夏は35℃と、移住先の自然環境は想像以上に厳しく、驚きました。さらに、思っていた以上に害獣や虫が多く、日々神経を使うこともあります。一方で、そうした厳しさを上回る魅力もたくさんあります。大自然が育む清流や澄んだ空気、満天の星空の美しさには、心が洗われるような感動があります。採れたての新鮮な野菜や名産のお蕎麦の美味しさは、想像をはるかに超えるものでした。そして何より、地域の方々のあたたかな人柄に触れるたび、忘れかけていた人情を思い出させてもらっています。

連絡先

(メールアドレス (個人or職場))
yasuharu0929@icloud.com

【活動の様子を発信しているSNS】
Instagram @yasuharu_tokuhara
情報発信をしていますので是非ご覧ください



常陸太田市観光・物産の魅力主な情報発信実績

NO	時期 (2025年)	内容	情報	備考
1	1月	水戸京成百貨店にて新名物「けんちんまん」販売		“シンいばらきメシ” コンテストで3位になった 常陸太田市の けんちんまん! 販売開始後から大行列! 人気の高さが伺えます
2	3月	里美地区大中神社奉納音楽祭の様子		境内にある樹齢約1000年 と言われる杉並木に囲わ れての演奏はどれも天然 の音楽ホールに響く音色
3	5月	道の駅さとみ リニューアル オープン		TBSマツコの知らない世 界で紹介された 常陸牛100% のハンバーガー  (ロゴ)
4	7月	プラトールさとみ 「特別天体観望会」 にてISS（国際宇宙 ステーション）を 観測		7/4全国公開された映画 「この夏の星を見る」の 舞台、夜空一面に広がる 星々は圧巻の景色